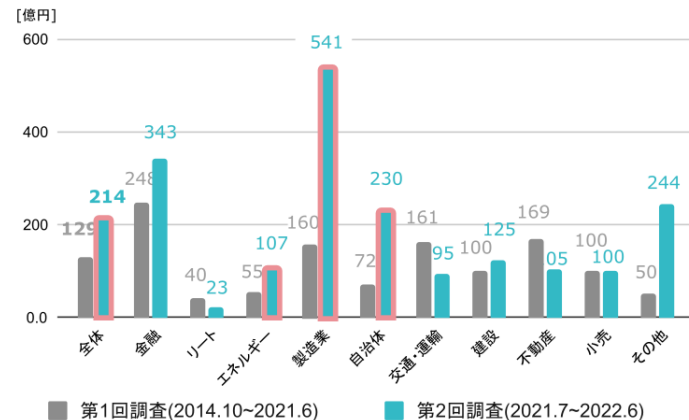
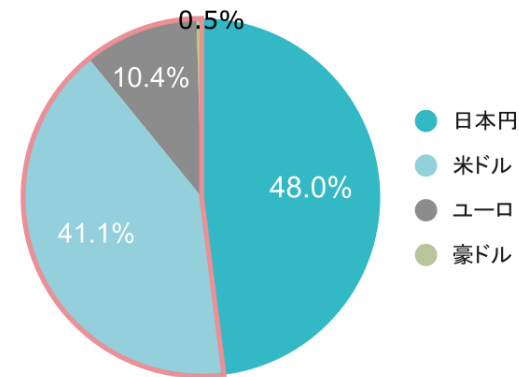


1. 平均発行額は、前回調査(過去8年間累積)と比較して66%増の214億円。平均発行金額の伸びが著しい業種は製造業(238%)、自治体(219%)、エネルギー(95%)。
2. 発行金額ベースで外貨建て債の割合が2021年から急増し、円建て債を上回った。
3. サステナビリティ/ESG戦略と資金使途との整合性が明確に説明されているものは15%に満たず。
4. リファイナンスに関する情報開示は、発行体HPで開示されているものは約3割に留まる。
5. 発行体がグリーンボンドフレームワークを自身のHPで開示する割合は年々増加し、前回調査を12ポイント上回る65%。

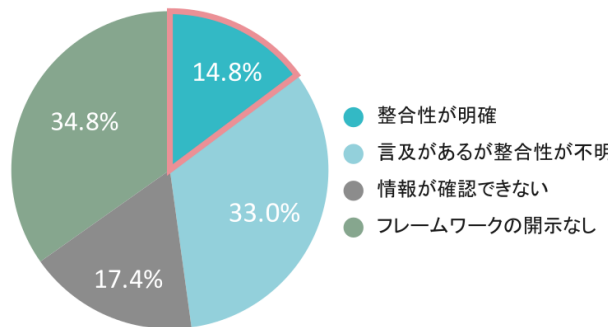
1. 第1回調査と第2回調査の平均発行額（全体及び業種別）



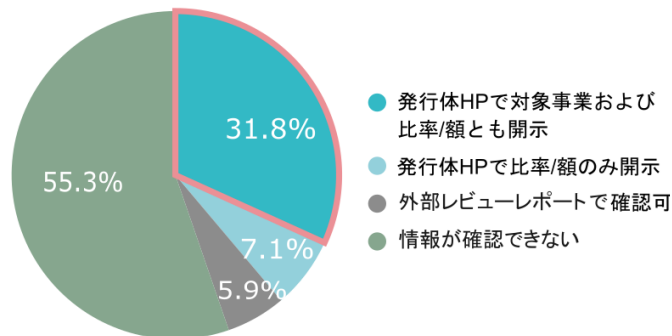
2. 発行額ベースの通貨別内訳 ※日本円換算



3. 資金使途と自社のサステナビリティ戦略との整合性



4. リファイナンス対象プロジェクト・比率/額の開示



5. 発行体HPでのフレームワークの開示状況

